

チユプカの森から

47号

チユプカはアイヌ語で「東」
「東」といえば、根釧東部森林管理署だよ



過去の号は
こちらから→

【今月のお便り】（細谷）

9月13日（日）
家族で別海町産業祭へ遊びに行きました。その足でふるさとの森動物館にも立ち寄って、うさぎやポニーにエサやりをして楽しくふれあいました。賑やかなお祭りとお可愛い動物たちとの時間をたっぷり満喫でき、充実した一日になりました。



【直営収穫調査】



9月29日（火）、別海町の国有林で職員による収穫調査を行いました。

収穫調査とは、国有林に生えている木を伐採又は売却の際に行う基礎的な調査のことです。樹種、材積、材質などを調査しながら、伐採する予定の立木にテープを貼り付けて表示する作業も併せて行います。

今回は職員15名で、一日かけておよそ4.5ha、2千本の立木を調査しました。笹が生え足元を視認しにくい中、倒木などに気をつけながらの調査は大変でしたが、無事に完遂できて良かったです。



【3年目の研修】

9月7～11日

ヒント：5枚で一葉！



読み：コシノガサ

札幌市にある北海道森林管理局で行われた、基礎研修C（森林の収穫）に参加しました。収穫業務や生産事業、林道事業の基礎的な知識及び技術を学びました。研修で得た知識を今後の業務に活かして頑張りたいです。

この写真は樹種クイズで出たものです。樹種は何でしょう？

10月1日（木）の狩猟解禁に向けて、狩猟者向けの看板設置業務を行いました。

狩猟者や事業体、そして職員の安全を守るため、国有林内に看板やのぼりを設置することによって狩猟可能な場所と狩猟禁止の場所を明確に標示します。

少し地味ですが毎年欠かせない、大切な業務です。

【狩猟の看板設置】

9月某日



9月、少し前まで暑かった日が嘘のように、気温が下がり秋めいてきました。国有林内では、サルナシ（別名・コクワ）やヤマブドウといった果実が目につくようになりました。実りの秋です。

美味しく実るのが楽しみです。実を狙うヒグマには十分に注意したいと思います。

【実りの秋】



ヤマブドウ

コクワ

